

抗HIV薬「デシコビ®配合錠LT」「デシコビ®配合錠HT」新発売

当社は、2016年12月9日にJTが製造販売承認を取得した抗HIV薬「デシコビ®配合錠LT」(エムトリシタビン 200mg/テノホビル アラフェナミド 10mg配合錠)及び「デシコビ®配合錠HT」(エムトリシタビン 200mg/テノホビル アラフェナミド 25mg配合錠)について、2017年1月27日より販売を開始しました。

本配合錠は、当社が2005年より国内で販売している抗HIV薬「ツルバダ®配合錠」の2つの有効成分のうち、テノホビル ジソプロキシルフマル酸塩(以下、「TDF」)を、テノホビル アラフェナミド(以下、「TAF」)に置き換えた配合錠です。

TAFは、ギリアド・サイエンシズ社(以下、「ギリアド社」)が創製したHIVの逆転写酵素阻害作用を示すテノホビルの新規プロドラッグです。テノホビルのプロドラッグとしては、これまでもTDFがありますが、ギリアド社が行った他の抗HIV薬と併用した臨床試験において、TAFはTDFの10分の1以下の投与量でTDFと同程度の抗ウイルス効果を示しました。

新たに「デシコビ®配合錠LT」「デシコビ®配合錠HT」を販売することにより、HIV感染症領域における医療に一層貢献してまいります。



JAK阻害剤(皮膚外用製剤)の日本国内における共同開発及び販売に関する契約締結

当社及びJTは、JTが日本国内での臨床開発を実施しているJAK阻害剤「JTE-052」の皮膚外用製剤について、日本国内における今後の共同開発及び販売に関する契約を2016年10月28日に締結しました。

JTE-052は、細胞内の免疫活性化シグナル伝達に重要な役割を果たすヤヌス・キナーゼ(JAK)の働きを阻害し、免疫反応の過剰な活性化を抑制することで、自己免疫・アレルギー性疾患を改善することが期待されます。JTE-052は、現在、アトピー性

皮膚炎患者を対象として、日本国内において第II相臨床試験の段階にあります。

今回の契約により、今後日本国内においては当社及びJTが共同で本剤の開発を行い、販売・プロモーション活動については当社が独占的に行うこととなります。

当社の日本国内の皮膚疾患領域における豊富な経験を活かし、本剤の製品価値の一層の向上と、日本国内での早期の上市を目指してまいります。



アレルギー免疫療法専門サイト「トリーさんのアレルギー免疫療法ナビ」のご紹介



当社では、アレルギー免疫療法に関する正確な情報の普及のための情報提供ウェブサイト「トリーさんのアレルギー免疫療法ナビ」(<http://www.torii-alg.jp>)を開設しております。当ウェブサイトでは、スギ花粉症の症状やメカニズムの説明から、その

治療法であるアレルギー免疫療法についてわかりやすく説明しております。また、当ウェブサイト上には、スギ花粉症やダニアレルギー性鼻炎に対する舌下免疫療法について相談できる医療機関を検索できるページを設けております。

舌下免疫療法を含めた治療のご相談はこちら

舌下免疫療法は特定の医療機関のみで実施が可能です(健康保険の対象となる治療法です)。



QRコード
スマートフォンなどの携帯電話からも利用できます。

スギ花粉症、ダニアレルギー性鼻炎の治療法が
相談できる施設を知りたい方は

舌の下

検索



加えて、スギ花粉の飛散に関する情報を
メールでお知らせするサービスも
コンテンツとして掲載しております。

<https://alg-torii.jp/>

スギ花粉の飛散に関する情報を
メールにてお知らせします

スギ花粉症に対するアレルギー免疫療法は、スギ花粉の飛散に関する情報をメールでお知らせします。スギ花粉の飛散に関する情報は、スギ花粉の飛散に関する情報をメールでお知らせします。

